

無色澄明である。

(2) 塩化物 本品 0.5 g をとり、試験を行う。比較液には 0.01 mol/L 塩酸 0.30 mL を加える (0.021 % 以下)。

(3) 硫酸塩 本品 0.6 g をとり、試験を行う。比較液には 0.005 mol/L 硫酸 0.35 mL を加える (0.028 % 以下)。

(4) アンモニウム 本品 0.25 g をとり、試験を行う。比較液にはアンモニウム標準液 5.0 mL を用いる (0.02 % 以下)。

(5) 重金属 本品 1.0 g をとり、第1法により操作し、試験を行う。比較液には鉛標準液 2.0 mL を加える (20 ppm 以下)。

(6) ヒ素 本品 1.0 g をとり、第1法により操作し、装置 B を用いる方法により試験を行う (2 ppm 以下)。

(7) 他のアミノ酸 本品 0.10 g を水 25 mL に溶かし、試料溶液とする。この液 1 mL を正確に量り、水を加えて正確に 50 mL とする。この液 5 mL を正確に量り、水を加えて正確に 20 mL とし、標準溶液とする。これらの液につき、薄層クロマトグラフ法により試験を行う。試料溶液及び標準溶液 5 μ L ずつを薄層クロマトグラフ用シリカゲルを用いて調製した薄層板にスポットする。次に1-ブタノール/水/酢酸 (100) 混液 (3 : 1 : 1) を展開溶媒として約 10 cm 展開した後、薄層板を 80 °C で 30 分間乾燥する。これにニンヒドリンのアセトン溶液 (1 → 50) を均等に噴霧した後、80 °C で 5 分間加熱するとき、試料溶液から得た主スポット以外のスポットは、標準溶液から得たスポットより濃くない。

乾燥減量 0.30 % 以下 (1 g, 105 °C, 3 時間)。

強熱残分 0.10 % 以下 (1 g)。

定量法 本品を乾燥し、その約 0.08 g を精密に量り、ギ酸 3 mL に溶かし、酢酸 (100) 50 mL を加え、0.1 mol/L 過塩素酸で滴定する (電位差滴定法)。同様の方法で空試験を行い、補正する。

0.1 mol/L 過塩素酸 1 mL = 7.507 mg C₇H₆NO₂

貯法 容器 密閉容器

グリセリンカリ液

Glycerin and Potash Solution

製法

水酸化カリウム	3 g
グリセリン	200 mL
エタノール	250 mL
芳香剤	適量
常水又は精製水	適量
全量	1000 mL

「水酸化カリウム」に「常水」又は「精製水」の一部を加えて溶かした後、「グリセリン」、「エタノール」、芳香剤及び残りの「常水」又は「精製水」を加え、ろ過して製する。ただし、「グリセリン」の代わりに対応量の「濃グリセリン」を用いて製することができる。

性状 本品は無色澄明の液で、芳香がある。

本品の水溶液 (1 → 5) の pH は約 12 である。

比重 d_{20}^{20} : 約 1.02

確認試験

(1) 本品の水溶液 (1 → 2) はアルカリ性である (水酸化カリウム)。

(2) 本品の水溶液 (1 → 10) 10 mL を共栓試験管にとり、水酸化ナトリウム試液 2 mL 及び硫酸銅 (II) 試液 1 mL を加えて振り混ぜるとき、液は青色を呈する (グリセリン)。

(3) 本品はカリウム塩の定性反応を呈する。

貯法 容器 気密容器

クレオソート

Creosote

本品はモクタールから得たフェノール類の混合物である。

性状 本品は無色～微黄色澄明の液で、特異なおいがあり、味は舌をやくようである。

本品はエタノール (95) 又はジエチルエーテルと混和する。

本品は水に溶けにくい。

本品の飽和水溶液は中性である。

本品は光を強く屈折する。

本品は光又は空気によって徐々に変色する。

確認試験 本品の飽和水溶液 10 mL に塩化鉄 (III) 試液 1 滴を加えるとき、液は紫色を呈するが、速やかに混濁し、次に青色、汚緑色を経て褐色に変わる。

比重 d_{20}^{20} : 1.076 以上。

純度試験

(1) 塩基及び炭化水素 本品 1.0 mL に水酸化ナトリウム試液 9 mL を加えて振り混ぜるとき、澄明に溶け、液は暗色を呈しない。これに水 50 mL を追加するとき、液はほとんど澄明である。

(2) フェノール又は石炭タール製クレオソート 本品に等容量のコロジオンを加えて振り混ぜるとき、にかわ状の物質を生じない。

(3) 他の不純物 本品 1.0 mL に石油ベンジン 2 mL を加え、水酸化バリウム試液 2 mL を加えて振り混ぜた後、放置するとき、上層は青色又は汚褐色を呈しない。また、下層は赤色を呈しない。

蒸留試験 200 ~ 220 °C, 85 vol% 以上。

貯法

保存条件 遮光して保存する。

容器 気密容器

クレゾール

Cresol

C₇H₈O : 108.14

本品はクレゾール異性体の混合物である。

性状 本品は無色又は黄色～黄褐色澄明の液で、フェノールのようなおいがある。

本品はエタノール (95) 又はジエチルエーテルと混和する。